



ほ な み

# 穂 立

第4号

令和5年7月27日発行

<https://toyoura.shibata.ed.jp> (随時、日記更新中!!)

## 「主体的に学習に取り組む態度」

校長 小嶋 修

7月28日から8月31日まで35日間の夏季休業となります。自由な時間が多くなりますが、目標や計画もなく過ごしているとあっという間に夏休みは終わります。この1ヶ月以上もある夏休みを有意義に過ごすためには、どうすればよいのでしょうか？

私は、学校生活を過ごすことで身に付けてきた様々な力が試されると思っています。その中で、とても大切だと思っているのが、「主体的に学習に取り組む態度」です。これは、通知表の評価の観点にもなっています。「自分の学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど、自分の学習を調整しながら学ぼうとする力」を、授業などを通して伸ばしてきたはずです。

有意義な夏休みにするためには、1学期の成果と課題を踏まえて、自分で学習の目標をもち、その実現のために計画を立てて、その進め方を見直しながら学習を進めたり、その過程（プロセス）を自分で評価して新たな学習につなげたりしていくことが大切だと考えています。「目標→計画→実行→評価・振り返り」というサイクルで、自分の学習を継続的に進める力を高めてほしいと期待しているところです。

一般的に、大人の集中力の平均持続時間は約50分と言われています。しかし、集中力には15分程度の周期があるとも言われています。ある研究では、60分学習を続けたグループよりも、休憩時間を挟んで15分を3回の45分学習したグループの方が、英単語を長期的に覚えることに効果が見られたそうです。一日24時間は変わりません。自分に合う効果的な学習方法を試行錯誤しながら、調整し、粘り強く学び続けられる35日間にしてほしいと思います。夏休みを終えた時、主体的に学習に取り組んだ成果は、有意義な夏休みを過ごすことができたかどうかを大きく左右すると思います。

さて、新発田市では、平成9年に「核兵器廃絶平和都市宣言」を行い、条例を制定して世界の恒久平和と平和都市の実現を目指しています。8月5日から7日までの3日間の広島平和記念式典派遣、9日に長岡市へ訪問して行われる平和学習会、11日の「しばた平和のつどい」に、生徒会本部の皆さんが学校を代表して参加してきます。この貴重な学びは、全校生徒の皆さんとしっかり共有していきたいと思っています。

1学期を無事に終えることができました。保護者・地域の皆様のご支援とご協力に感謝申し上げます。夏季休業中も、引き続き見守りをよろしくお願い申し上げます。

## 健闘!! 各種大会・コンクールの結果

### ○新潟県総合体育大会

《男子ソフトテニス》 個人戦 1ペア 2回戦惜敗

《女子ソフトテニス》 個人戦 1ペア 1回戦惜敗

《陸上競技》 女子走幅跳 7位入賞

女子100mハードル 準決勝進出

### ○下越地区吹奏楽コンクール 中学生Bの部 銅賞

### ○わたしの主張新発田市大会 奨励賞



## 人権教育、同和教育の取組～学びの軌跡～

3年生は、『今なお残るさまざまな人権問題』として、差別や偏見などの人権問題について学習しました。総合的な学習の時間では、「福祉」の学習を行っており、高齢者や障害のある方の話や疑似体験をしてきました。これらの学びとも関連付け、他人事と思うのではなく、私たちの身近にある差別や偏見などにも目を向け、自分たちができることとして、人権問題を啓発するポスターや動画などを作成することに取り組みました。作成したポスターと感想の一部を紹介します。



←人と人が手を取り合い、多様な個性を認め合う社会を望むという願いを込めるため、レインボーカラーに込められたLGBTの尊厳という新たな考えを取り入れ作られました。



←人種問題は肌の色に代表されるが、中身の違いはなく、一人の人間としての尊厳を発信するために作られました。



↑人権問題は、自分事として「自分が変わらないといけない」という思いを込めて作られました。

## 学びを終えて

- ・初めは、人権問題は自分にあまり関係のないことだろうと思っていました。でも、いつ自分が差別する側、差別される側に回るかも知れず、とても身近なことだと感じました。今回ポスターを作ってみたように、人権問題をなくすために自分にも何かができると思いました。
- ・どんなに小さいことだとしても、自分にできることはあると思いました。ポスターを描いて形に残らなくても、例えば自分の日常を振り返り行動を改めるなど、どんなに小さいことでも差別をなくすことにつながると感じました。私はまず、やっぱり自分の行動を改めたいと思います。
- ・偏見や差別について学びを深めることで、偏見や差別などの解消に向けてどのような取り組みをすればいいのかということがわかりました。それを実行するのは難しいと思っていましたが、今日のように実際にポスターを作ってみたことで、意外と自分ができることは多いのかなと思いました。
- ・いろいろな人が差別で苦しんでいるのに、自分には何もできないと思っていました。でも、今日の学習を通して少しでも自分にできることがあると知ってうれしかったです。
- ・この人権問題の学習をして、人権問題はまず自分から変わっていくことが大事だと思いました。やっぱり他人がどうあれ、まず自分の見方や考え方を変えないと何も変わらないと思いました。
- ・自分にはまだ何もできないと思っていても、いきなり大きいことからでなくても小さいことから始めることができると感じました。その小さいことに影響され、次の人へ次の人へとリレーされて、いつか大きいことになり、自分にできないと思っててもできることがわかりました。
- ・私はこの学習を終えて自分にできることはたくさんあって、それに気づいていないだけだったと思いました。また、このことを通して、きちんとした知識を身につけ、偏見に惑わされ自分が加害者にならないよう、自分を変えることも必要だと感じました。この学習を活かしてこれからの生活を創っていきたいです。

## ■CAPプログラム「大人ワークショップ」を終えて

7月22日(土)に、NPO法人「子ども・人権ネットCAP・にいがた」の皆様を講師に、地域や保護者の方を対象にCAPプログラムが行われました。大人同士が共通理解を図る貴重な機会となりました。3つの権利「安心」「自信」「自由」について話し合いながら学びました。また、思春期の子どもの特徴を理解するとともに、問題解決力を育てるポイントを学びました。「話を聴くこと」のポイントに「共感的に聴く」とありました。具体的な方法としては、以下の7つのアドバイスがありました。特に、叱ったり、責めたり、過剰に心配しないで、「一緒に行動の選択肢を考える」ことが大切で、それを子どもが選択して自分で解決していくことで成長するのだと改めて感じました。

- 1 否定せず、アドバイスせず、一生懸命聴きましょう。
- 2 「話してくれてありがとう」と伝えましょう。
- 3 自分を責めていたら、「あなたが悪いのではない」と伝えましょう。
- 4 「かなしい」「こわい」…、気持ちの言葉を繰り返し共感して聴きましょう。
- 5 びっくりするようなことを言っても、まずは「あなたを信じるよ」と伝えてください。
- 6 「どうしていいかわからない…」と言ったら、「何かできることはあるよ」と一緒に考えてください。
- 7 将来の不安を訴えたら、「きっと大丈夫だよ」と希望が持てるように対話してください。

## ■夏休みの課題について

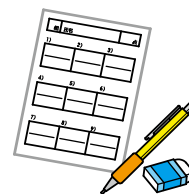
文部科学省の「初等中等教育段階における生成AIの利用に関する暫定的なガイドライン」より、読書感想文や日記、レポート等を課題として課す場合などには、次の留意事項が示されています。このことを踏まえて、ご家庭でもご配慮いただければ幸いです。

- ① AIの利用を想定していないコンクールの作品やレポートなどについて、生成AIによる生成物をそのまま自己の成果物として応募・提出することは評価基準や応募規約によっては不適切又は不正な行為に当たること、活動を通じた学びが得られず、自分のためにならないこと等について十分に指導する。
- ② その上で、単にレポートなどの課題を出すのではなく、例えば、自分自身の経験を踏まえた記述になっているか、レポートの前提となる学習活動を踏まえた記述となっているか、事実関係に誤りがないか等、レポートを評価する際の視点を予め設定することも考えられる。
- ③ 仮に提出された課題をその後の学習評価に反映させる場合は、例えば、クラス全体又はグループ単位等での口頭発表の機会を設けるなど、まとめた内容が十分理解され、自分のものになっているか等を確認する活動を設定する等の工夫も考えられる。

- ① 課題研究等の過程で、自らが作成したレポートの素案に足りない観点などを補充するために生成AIを活用させることも考えられる。その際、情報の真偽を確かめること（いわゆるファクトチェック）を求めるとともに、最終的な成果物については、AIとのやりとりの過程を参考資料として添付させることや、引用・参考文献などを明示させることも一案である。
- ② 自らの作った文章を基に生成AIに修正させたものを「たたき台」として、何度も自分で推敲し、より良い自分らしい文章として整えた過程・結果をワープロソフトの校閲機能を使って提出させることも考えられる

### 【9月の主な予定】

- 9月 1日（金）始業式  
2日（土）2学年 PTA 行事 真木山清掃  
5日（火）諸校費口座振替日 フッ化物洗口  
9日（土）体育祭 ※雨天の場合は休み→10日（日）に延期  
11日（月）体育祭代休日  
13日（水）フッ化物洗口 専門委員会  
テスト強調週間・プランニングタイム ~9月20日（火）まで  
16日（土）生活習慣チェックウィーク ~9月20日（火）まで  
20日（水）第2回定期テスト1日目  
21日（木）第2回定期テスト2日目  
22日（金）学校生活アンケート 貧血検査  
23日（土）秋分の日 いじめ見逃しゼロ県民の集い  
25日（月）生徒朝会  
26日（火）フッ化物洗口  
27日（水）新発田市新人大会 ※新人大会後、下校完了時刻が早まります  
28日（木）人権教育、同和教育公開授業  
29日（金）教育相談 新発田市聖籠町生徒科学研究発表会



※夏季休業中の学校無人化期間の緊急連絡先は、以下のようにお願いします。

- ① 教育委員会学校教育課【Tel 22-9532】（8:30~17:15 ※土、日、祝日を除く）
- ② 学校の緊急連絡用携帯電話（上記以外の時間帯） 080-7511-5495（豊浦中教頭）